

実施計画書

(平成28年度～30年度)

【変更分】

平成28年12月

糸島市

《 目 次 》

I 実施計画 事業計画書（変更分）

- 1. みんなが健康で元気なまちづくり・・・・・・・・・・ P1
- 4. 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり・・ P2
- 7. 地域資源を生かした産業創出のまちづくり・・・・・・・・ P7

II 実施計画 事業一覧表（変更分）

- 一般会計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P12

基本目標1 みんなが健康で元気なまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(2) 高齢者福祉の推進
施 策	⑤ 高齢者を見守り、支え合う仕組みづくりを推進する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容について】

事業名				地域介護・福祉空間整備推進事業(介護ロボット導入促進事業)		担当部課		健康増進部		介護・高齢者支援課					
事業目的				介護従事者の介護負担の軽減を図る取組が推進されるよう、事業者負担の大きい介護ロボットの導入を支援するため、導入費用の助成を行う。		事業主体		糸島市							
						実施方法		補助							
事業内容				市内事業所のうち、介護従事者負担軽減のための介護ロボットを導入する計画のあった事業所に対し、補助を行う。 ・補助額 施設・事業所につき上限300万円(国の内示額上限927千円) ・補助率 100%		進捗状況 ・ 現状		医療法人恵真会、医療法人親和会、社会福祉法人二丈福祉会、医療法人波多江外科医院、社会福祉法人慈愛会、社会福祉法人志摩会(合計6法人)において、介護ロボット導入予定							
事業期間				平成28年度(1年間)		会計種類		一般会計							
総事業費				8,336千円		(うち市予算化分) 8,336千円		予算科目		款		項		目	
										3		1		4	
受益者		受益者の考えている価値		求められる成果(単位)				事業開始時		現在値		最終目標値			
介護保険サービスの指定を受けている施設・事業所		介護従事者負担軽減		活動指標		介護ロボットの導入		0		0		9			
				成果指標		介護ロボットの導入		0		0		9			

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	合計
財源内訳	国庫支出金	8,336			8,336
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
	一般財源				0
事業費(A)		8,336	0	0	8,336
事業費内訳(主なもの)		補助金			
従事職員数(人)		0.05			平均人件費 8,700
人件費(B)		435	0	0	人件費割合(%) 5.0
総コスト(A+B)		8,771	0	0	総コスト計 8,771
特定財源の名称 (使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
地域介護・福祉空間整備等交付金	国庫支出金	「地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金及び地域介護・福祉空間整備推進交付金の実施について」			100%

基本目標4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(1) 都市機能の充実
施 策	① 良好な住環境を創出する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容について】

事業名	糸島市し尿処理センター長寿命化総合計画策定事業				担当部課	市民部	生活環境課	
事業目的	糸島市し尿処理センターについては、平成7年度に稼働開始し、平成27年度には21年が経過するため、各機器が老朽化し、損傷が激しく処理に支障を及ぼすことから、各機器を詳細に診断し、長寿命化計画を策定するものである。				事業主体	糸島市		
					実施方法	直営		
事業内容	長寿命化総合計画書策定は、し尿処理センター基幹的設備改良事業を循環型社会交付金事業として行うための計画書である。内容は、各機器の設備診断を行い、施設保全計画、延命化計画、CO2削減計画等を策定するものである。				進捗状況 ・ 現状	し尿処理センターは施設稼働開始から21年目を迎え、各機器の劣化も発生し、随時補修工事等で対応している状況である。また、一部設備では部品の調達も困難な状況にある。		
事業期間	平成28年度（1年間）				会計種類	一般会計		
総事業費	1,350	千円	(うち市予算化分) 1,350	千円	予算科目	款	項	目
						4	3	3
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果（単位）		事業開始時	現在値	最終目標値	
市民	安定したし尿処理		活動指標	長寿命化総合計画の策定	未策定	未策定	策定	
			成果指標	現施設操業可能期間の確定	未確定	-	確定	

【事業費について】

		(単位：千円)			
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	合計
財源内訳	国庫支出金	450			450
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	900			900
事業費（A）		1,350	0	0	1,350
事業費内訳（主なもの）		長寿命総合計画策定委託			
従事職員数(人)		0.1			平均人件費 8,700
人件費（B）		870	0	0	人件費割合(%) 39.2
総コスト（A+B）		2,220	0	0	総コスト計 2,220
特定財源の名称（使途が定められた財源）		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等
循環型社会形成推進交付金		国庫支出金	循環型社会形成推進交付金交付要綱		10/10
		リストから選択			

基本目標4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(1) 都市機能の充実
施 策	① 良好な住環境を創出する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容について】

事業名	前原東土地区画整理事業				担当部課	建設都市部	都市計画課	
事業目的	1. 都市基盤の整備 2. 人口の新たな受け皿の確保 3. 生活利便施設の誘致 4. 固定資産税収の増加 5. 九州大学、企業誘致等関係者に対する魅力ある住宅地の提供				事業主体	糸島市前原東土地区画整理組合		
					実施方法	補助		
事業内容	◎土地区画整理事業の概要 区域面積:20.2ha(道路5.9、公園・緑地1.4、宅地他12.6、その他0.3)、総事業費:約32億円、平均減歩率:51.3%(公共23.9%、保留地27.4%) ◎補助事業の概要(社会資本整備総合交付金) ・活力基盤整備(都市計画道路・区画道路 L=1,872m) ・都市再生土地区画整理事業(区画道路・特殊道路 L=4,746m、公園A=12,080㎡、水路1,980m)				進捗状況 ・ 現状	◎市 H24都市計画決定 ◎組合 H19組合設立準備会設立 H23組合設立認可 H24事業計画認可 H25.1 工事着手 H26.10 第1期保留地販売開始(31区画) H27.4 第2期保留地販売開始(84区画)		
事業期間	平成24年度 ～ 平成29年度(6年間)				会計種類	一般会計		
総事業費	1,603,390	千円	(うち市予算化分) 1,155,057	千円	予算科目	款	項	目
						8	4	3
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在値	最終目標値	
住民	良好な住環境の享受	活動指標	宅地造成面積(ha)		0	7.0	11.9	
		成果指標	区域内人口増(人)		0	115	1,082 (計画人口3,607人×0.3)	

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	合計
財源内訳	国庫支出金	(90,330) 100,000	46,585		(90,330) 146,585
	県支出金	(50,314)			(50,314)
	地方債	114,600	39,700		154,300
	その他				
	一般財源	13,468	4,480		17,948
事業費(A)		(140,644) 228,068	90,765	0	(140,644) 318,833
事業費内訳(主なもの)		都市計画道路整備、区画道路整備、水路整備、旅費、需用費	都市計画道路整備、区画道路整備、水路整備、旅費、需用費		
従事職員数(人)		2	2		平均人件費 8,700
人件費(B)		17,400	17,400	0	人件費割合(%) 9.8
総コスト(A+B)		245,468	108,165	0	総コスト計 353,633
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等
社会資本整備総合交付金 活力創出基盤整備(都市計画道路)		国庫支出金	社会資本整備総合交付金交付要綱		国費5.5/10 県費(1-5.5/10-1/6)
社会資本整備総合交付金 活力創出基盤整備(区画道路)		国庫支出金	社会資本整備総合交付金交付要綱		5.5/10
社会資本整備総合交付金 都市再生土地区画整理事業		国庫支出金	社会資本整備総合交付金交付要綱		1/2

基本目標4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(2) 情報通信基盤の整備
施 策	① 情報通信技術を活用した質の高い市民サービスを提供する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容について】

事 業 名	地方公共団体情報セキュリティ強化対策事業			担当部課	企画部	企画秘書課
事業目的	安全にマイナンバーを取り扱えるように、国が示した「自治体情報セキュリティ対策の抜本的強化策(三層からなる対策)」を最低限満たしつつ、セキュリティや職員の利便性に配慮したネットワーク分離(マイナンバー利用事務系、LGWAN接続系、インターネット接続系の3系統へ分離)を行う。			事業主体	糸島市	
				実施方法	全面委託	
事業内容	平成29年6月末のネットワークの分離完了に向けて、国の補助対象となる基盤整備(機器購入、基盤構築)を委託する。 ・機器購入(仮想サーバ基盤、ファイアウォール、ファイル交換専用機器、二要素認証) ・基盤構築(仮想サーバ構築、機器設定)			進捗状況・現状	平成27年度は庁内ネットワークの分離は行わず、職員端末に振舞検知機能を持った資産管理ソフトウェアを導入した。 平成28年度は国の補助を受けネットワークの分離に向けた基盤を整備する。	
事業期間	平成28年度(1年間)			会計種類	一般会計	
総事業費	34,519	千円	(うち市予算化分) 34,519	千円	予算科目	款 2 項 1 目 9
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値
市民	マイナンバーを含む個人情報漏えいの防止	活動指標	庁内ネットワークの分離に向けた基盤整備	整備未了	整備未了	整備完了
		成果指標	情報漏えい事故件数	0	0	0

【事業費について】

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	合計
財源内訳	国庫支出金	12,900			12,900
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	21,619			21,619
事業費(A)		34,519	0	0	34,519
事業費内訳(主なもの)		ネットワーク分離業務委託費			
従事職員数(人)		1			平均人件費 8,700
人件費(B)		8,700	0	0	人件費割合(%) 20.1
総コスト(A+B)		43,219	0	0	総コスト計 43,219
特定財源の名称(使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
地方公共団体情報セキュリティ強化対策費補助金	国庫支出金	地方公共団体情報セキュリティ強化対策費補助金交付要綱(総務省)			補助対象経費の2分の1に相当する額
	リストから選択				

基本目標4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(1) 交通環境の整備充実
施 策	⑤ 道路・交通ネットワークを整備する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容について】

事業名	浦志有田線整備事業				担当部課	建設都市部	建設課	
事業目的	当該道路は、国道202号バイパス、(一)雷山前原線及び前原東土地区画整理区域を結ぶ重要な幹線道路であるため、道路改良及び歩道整備をすることで利用者の利便性及び安全性の向上を図る。				事業主体	糸島市		
					実施方法	直営		
事業内容	道路改良事業 ・延長 L=690m ・幅員 W=9.85m ・用地買収面積 A=2,415㎡				進捗状況 ・ 現状	国道202号バイパス、(一)雷山前原線、及び前原東土地区画整理区域を結ぶ重要な路線であるが、当該路線には歩道がなく、通行性が悪いので、道路改良及び歩道設置を行う。 27年度に予備設計、29年度に詳細設計を行い、31年度から工事着手する予定。		
事業期間	平成27年度～平成32年度(6年間)				会計種類	一般会計		
総事業費	310,502	千円	(うち市予算化分) 310,502	千円	予算科目	款	項	目
						8	2	3
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在値	最終目標値	
市民	道路拡幅と歩道の設置	活動指標	道路拡幅及び歩道の設置(m)		0	0	690	
		成果指標	通行車両及び歩行者の増加率(%)		0	0	100	

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	合計
財源内訳	国庫支出金		11,000	35,970	46,970
	県支出金				
	地方債		8,100	26,400	34,500
	その他				
	一般財源		1,200	4,230	5,430
事業費(A)		0	20,300	66,600	86,900
事業費内訳(主なもの)			詳細設計費	用地取得補償費	
従事職員数(人)		0	0.3	0.5	平均人件費 8,700
人件費(B)		0	2,610	4,350	人件費割合(%) 7.4
総コスト(A+B)		0	22,910	70,950	総コスト計 93,860
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等
交付金		国庫支出金	社会資本整備総合交付金		55%
地方債		地方債	公共事業等債		90%

基本目標4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(1) 交通環境の整備充実
施 策	⑤ 道路・交通ネットワークを整備する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容について】

事業名	松浦中線・松浦線整備事業				担当部課	建設都市部		建設課	
事業目的	波多江南口へのアクセス道路整備(歩道設置及びカラー塗装)をすることにより、通勤、通学をはじめ一般通行者の安全性を確保する。				事業主体	糸島市			
					実施方法	直営			
事業内容	道路改良工事 ・延長 L=140m ・幅員 W=6.0m ・用地買収面積 A=100㎡				進捗状況 ・ 現状	波多江駅へのアクセス道路でありながら歩道がなく、通行する上で非常に危険な状態である。			
事業期間	平成27年度～平成30年度(4年間)				会計種類	一般会計			
総事業費	17,557	千円	(うち市予算化分) 17,557	千円	予算科目	款	項	目	
						8	2	3	
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値	
市民	歩道の確保		活動指標	路線の歩道設置延長(m)	0	0		140	
			成果指標	歩行者の安全確保率(%)	0	0		100	

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	合計
財源内訳	国庫支出金		5,500	2,750	8,250
	県支出金				
	地方債		4,000	2,000	6,000
	その他				
	一般財源	584	800	1,350	2,734
事業費(A)		584	10,300	6,100	16,984
事業費内訳(主なもの)		委託費	用地費 補償費	工事費	
従事職員数(人)		0.2	0.4	0.3	平均人件費 8,700
人件費(B)		1,740	3,480	2,610	人件費割合(%) 31.6
総コスト(A+B)		2,324	13,780	8,710	総コスト計 24,814
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付 税措置率等
交付金		国庫支出金	社会資本整備総合交付金		55%
地方債		地方債	公共事業等債		90%

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(1) 農林水産業の振興
施 策	① 農業生産基盤を整備し、農産物の低コスト化を推進する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容について】

事業名	農業水利施設等整備事業				担当部課	産業振興部		農林土木課		
事業目的	県営土地改良事業により築造された施設(湛水防除施設)の有効利用(延命化)を図るため、施設の老化状況等を調べる機能診断を行い、機能保全計画に基づく対策工事等を一体的に実施するとともに、水利施設の整備を推進し、水利利用の効率化、省力化、安全性向上を図る。				事業主体	福岡県				
					実施方法	負担金				
事業内容	平成24年度～平成26年度に機能診断調査を実施。調査結果に基づき計画的な整備を進める。 ①小富士排水機場 H25,26,27改修工事 ②岩本排水機場 H27,28,29改修工事 ③深江排水機場 H28,29,30改修工事 ④一貴山、片山排水機場 H30,31,32改修工事 ⑤雷山大溜池パイプライン H30,31改修工事 ※負担割合 国:県:市 50:25:25 (小富士 55:25:20) 整備済 寺山、浦志				進捗状況 ・ 現状	平成26年度施工 改修工事:小富士、浦志排水機場 機能診断:一貴山、片山排水機場 平成27年度施工 改修工事:小富士 139,000千円 岩本 20,000千円				
事業期間	平成24年度～平成31年度(8年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	1,343,467	千円	(うち市予算化分) 322,871	千円	予算科目	款	項	目		
						6	2	6		
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在値		最終目標値		
排水区域内関係者	農業用施設の維持管理 労力の軽減	活動指標	スムーズな運転稼働施設数(箇所)			0	3		10	
		成果指標	農業用施設の管理負担軽減(%)			50	59		80	

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	合計
財源内訳	国庫支出金	(158,256)	(21,084)	(150,900)	(330,240)
	県支出金	(134,128)	(10,542)	(75,450)	(220,120)
	地方債	30,500	3,700	27,100	61,300
	その他			545	545
	一般財源	67,983	6,906	48,035	122,924
事業費(A)		(292,384) 98,483	(31,626) 10,606	(226,350) 75,680	(550,360) 184,769
事業費内訳(主なもの)		排水機場整備 負担金	排水機場整備 負担金	排水機場整備 負担金	()は国、県 直接負担
従事職員数(人)		0.3	0.3	0.3	平均人件費 8,700
人件費(B)		2,610	2,610	2,610	人件費割合(%) 4.1
総コスト(A+B)		101,093	13,216	78,290	総コスト計 192,599
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付 税措置率等
農山漁村地域整備交付金		国庫支出金	基幹水利施設ストックマネジメント事業実施要綱(平成19年3月30日付け18農振第1855号農林水産事務次官依命通知)		50%、55%
農山漁村地域整備交付金		県支出金	基幹水利施設ストックマネジメント事業実施要綱(平成19年3月30日付け18農振第1855号農林水産事務次官依命通知)		25%

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(1) 農林水産業の振興
施 策	③ 農業における地産地消、市場開拓、ブランド化を推進する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容について】

事業名	担い手確保・経営強化支援事業				担当部課	産業振興部	農業振興課	
事業目的	地域の担い手に対し、売上高の拡大や生産コストの縮減等による主体的な経営発展を支援するため。				事業主体	糸島市		
					実施方法	補助		
事業内容	融資を活用して農業用機械等を導入する際、融資残についての補助金を交付する。 ▶補助対象者 ※事業実施主体は、市町村「人・農地プラン」に位置づけられた中心経営体、かつ認定農業者、認定新規就農者等 ▶対象経費等 ※農業用機械、施設の導入経費 ①財源…県費(全額国庫財源)のみ ②補助率…融資残額(事業費の1/2以内) ③上限額…個人:1,500万円、法人:3,000万円				進捗状況 ・ 現状	■H27年度補正(繰越)で実施中 ・対象者:6経営体 ・総事業費:52,885千円 内訳 融資額:28,380千円 補助金:24,478千円 自己資金:27千円		
事業期間	平成28年度(1年間)				会計種類	一般会計		
総事業費	30,354	千円	(うち市予算化分) 14,051	千円	予算科目	款 6	項 2	目 3
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在値	最終目標値	
対象経営体	・売上高の拡大 ・経営コストの縮減	活動指標	事業に取り組む経営体数		0	0	1	
		成果指標	売上げ10%拡大、又はコスト10%縮減の何れかの達成数		0	0	1	

【事業費について】

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	(単位:千円)	
					合計	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金	14,051			14,051	
	地方債					
	その他	(16,303)			(16,303)	
	一般財源					
事業費(A)		(16,303) 14,051	0	0	(16,303) 14,051	
事業費内訳(主なもの)		補助金			()は、自己資金 ※大半は融資	
従事職員数(人)		0.1			平均人件費	8,700
人件費(B)		870	0	0	人件費割合(%)	5.8
総コスト(A+B)		14,921	0	0	総コスト計	14,921
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等
担い手確保・経営強化支援 事業補助金		県支出金	福岡県農業経営対策事業費補助金交付要綱			1/2以内

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(1) 農林水産業の振興
施 策	④ 林業生産基盤や生産条件を整備し、担い手の育成と林業の成長産業化を図る
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容について】

事業名	広域基幹林道開設事業(道整備交付金・地域活性化事業)			担当部課	産業振興部	農林土木課		
事業目的	森林の保全並びに林業施業の省力化を図るため、広域基幹林道を軸とした林道のネットワーク化を推進する。			事業主体	福岡県			
				実施方法	負担金			
事業内容	・県営広域基幹林道整備事業に対する負担金(事業費の10%) ・用地購入は県費補助事業として市が行う。(補助率は40%) ・立木補償費は県からの受託事業で市が行う。(全額県事業費) ◎第3雷山浮嶽線 総延長 L=18,900m 28年度以降延長 L=2,032m ・26年度実績L=1,544m、・27年度予定L=839m			進捗状況 ・ 現状	急峻な地形や脆弱な地質のため工事が計画どおり進捗しなかったため、H17年度に計画期間を5年間伸ばしたが、計画変更後も豪雨による法面崩壊が頻繁に発生し、その復旧に時間と経費を要したため工事の進捗が遅れた。残工事区間についても、工事が容易でないことから、H27年度の完成が見込めないため、事業計画を変更し平成30年度まで期間を延長した。			
事業期間	平成5年度～平成30年度(26年間)			会計種類	一般会計			
総事業費	6,192,324	千円	(うち市予算化分) 619,232	千円	予算科目	款	項	目
						6	3	2
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在値	最終目標値	
林業従事者	森林施業時間の短縮	活動指標	開設延長(m)			0	16,059	18,900
		成果指標	移動に要する時間の短縮(分)			30	30(平成24年度部分開通)	10(平成30年度全線開通)

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	合計
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	(219,060) 7,400	(213,000) 7,400	(214,530) 7,400	(646,590) 22,200
	地方債	22,200	22,800	23,000	68,000
	その他				
	一般財源	8,426	7,220	7,173	22,819
事業費(A)		(219,060) 38,026	(213,000) 37,420	(214,530) 37,573	(646,590) 113,019
事業費内訳(主なもの)		負担金、測量委託費、公有財産購入費、補償費	負担金、測量委託費、公有財産購入費、補償費	負担金、測量委託費、公有財産購入費、補償費	
従事職員数(人)		0.7	0.7	0.7	平均人件費 8,700
人件費(B)		6,090	6,090	6,090	人件費割合(%) 13.9
総コスト(A+B)		44,116	43,510	43,663	総コスト計 131,289
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等
県費補助		国庫支出金	林道開設事業条件整備事業(用地購入)		40%
県費補助		県支出金	受託事業(立木補償)		100%
地方債		地方債	ふるさと林道緊急整備事業		90%

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(1) 農林水産業の振興
施 策	④ 林業生産基盤や生産条件を整備し、担い手の育成と林業の成長産業化を図る
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容について】

事業名	荒廃森林再生事業				担当部課	産業振興部	農林土木課	
事業目的	平成20年度からの森林環境税の創設に伴い、荒廃した森林を再生し環境の優れた森として保全する。				事業主体	糸島市		
					実施方法	直営		
事業内容	概ね15年以上手入れがされていない森林を適切に整備する。 ・荒廃森林調査 ・森林の整備(間伐・除伐)				進捗状況 ・現状	・平成26年度実績 荒廃森林調査 322.01ha 森林整備 147.71ha ・平成27年度計画 荒廃森林調査 50ha 森林整備 136ha		
事業期間	平成20年度～平成29年度(10年間)				会計種類	一般会計		
総事業費	787,050	千円	(うち市予算化分) 787,050	千円	予算科目	款	項	目
						6	3	5
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在値	最終目標値	
市民及び森林所有者	森林整備による森林環境の向上	活動指標	荒廃森林整備面積(ha)		0	1,061.27	1,400	
		成果指標	森林環境が向上したと感じる人の割合(%)		0	0	50	

【事業費について】

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	合計	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金	73,996	17,222		91,218	
	地方債					
	その他					
	一般財源					
事業費(A)		73,996	17,222	0	91,218	
事業費内訳(主なもの)		荒廃森林調査委託 森林整備委託	荒廃森林調査委託 森林整備委託			
従事職員数(人)		0.3	0.3		平均人件費	8,700
人件費(B)		2,610	2,610	0	人件費割合(%)	5.4
総コスト(A+B)		76,606	19,832	0	総コスト計	96,438
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
福岡県荒廃森林再生事業交付金		県支出金	福岡県荒廃森林再生事業交付金交付要綱			100%

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(1) 農林水産業の振興
施 策	⑤ 漁業生産基盤を整備し、つくり育てる漁業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容について】

事業名		漁港施設機能強化事業			担当部課	産業振興部	水産商工課		
事業目的		加布里漁港は、例年盆潮時(大潮)に岸壁を越波し、漁業者及び一般市民に被害(床下浸水等)を及ぼしている。よって、岸壁の嵩上げ等により、高潮の被害を軽減する。 岐志漁港は、台風時及び季節風により船舶の係留及びカキ選別等の漁労作業に支障を来している。よって、防風柵の設置により、港内風波を軽減する。				事業主体		糸島市	
						実施方法		直営	
事業内容		加布里漁港 25～28年度:土質調査・測量設計委託1式 物揚場嵩上げ工事 L= 665.5m 護岸嵩上げ工事 L= 409.1m 防風柵設置工事 L= 173.6m フラップゲート設置工事 47ヶ所 岐志漁港 27～28年度:測量設計委託1式 防風柵設置工事 L= 400m				進捗状況 ・ 現状		[加布里漁港] 平成25年度 土質調査・測量設計委託 平成26年度 物揚場・護岸嵩上げ防風柵 平成27年度 物揚場嵩上げ [岐志漁港] 平成27年度 測量設計委託	
事業期間		平成25年度 ～ 平成28年度(4年間)				会計種類	一般会計		
総事業費		221,836	千円	(うち市予算化分) 221,836	千円	予算科目	款	項	目
							6	4	3
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)				事業開始時	現在値	最終目標値	
糸島漁協組合員 (加布里支所) 28人・市民	浸水被害の軽減	活動指標	物揚場・護岸嵩上げ工事(m)			0	757	1,075	
		成果指標	漁港区域内の冠水面積の減(㎡)			24,000	16,000	0	
糸島漁協組合員(本所)36人	漁船の安全係留	活動指標	防風柵の設置(m)			0	0	400	
		成果指標	漁船の耐用年数の増(年)			7	7	9	

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	合計
財源内訳	国庫支出金	33,040			33,040
	県支出金				
	地方債	26,700			26,700
	その他	3,404			3,404
	一般財源	5,146			5,146
事業費(A)		68,290	0	0	68,290
事業費内訳(主なもの)		加布里漁港整備工事 岐志漁港整備工事			
従事職員数(人)		0.3			平均人件費 8,700
人件費(B)		2,610	0	0	人件費割合(%) 3.7
総コスト(A+B)		70,900	0	0	総コスト計 70,900
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付 税措置率等
漁港施設機能強化事業		国庫支出金	水産基盤整備事業補助金交付要綱		50%
一般公共事業債		地方債	漁港漁場整備法		90%
受益者分担金		その他	糸島市農漁業用施設工事分担金徴収条例		補助残の10%

糸島市実施計画(H28～H30)12月変更 事業一覧表

(1段目:実施計画計上額、2段目:増減額、3段目:変更後計上額)

()は市予算化以外の分

単位(千円)

No	事業名	課名	会計	計画等	平成28年度					事業費 合計	平成29年度					事業費 合計	平成30年度					事業費 合計	合計		
					財源内訳						財源内訳						財源内訳								
					国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源		国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源		国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源				
1 みんなが健康で元気なまちづくり																									
(2)高齢者福祉の推進																									
1	地域介護・福祉空間整備推進事業(介護ロボット導入促進事業)	介護・高齢者支援課	一般	変更前	5,558					5,558						0						0	5,558		
			増減額	2,778					2,778						0						0	2,778			
			変更後	8,336					8,336						0						0	8,336			
	新規	ソフト	介護従事者の介護負担の軽減を図る取組が推進されるよう、事業者負担の大きい介護ロボットの導入を支援するため、導入費用の助成を行う。																						
4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり																									
(1)都市機能の充実																									
2	糸島市し尿処理センター長寿命化総合計画策定事業	生活環境課	一般	変更前	1,990					3,983	5,973					0						0	5,973		
			増減額	▲ 1,540					▲ 3,083	▲ 4,623					0						0	▲ 4,623			
			変更後	450					900	1,350					0						0	1,350			
	新規	ソフト	糸島市し尿処理センターは、平成27年度には稼働開始から21年が経過するため、各機器が老朽化し、損傷が激しく処理に支障を及ぼすことから、各機器を詳細に診断し、長寿命化計画を策定するものである。																						
3	前原東土地区画整理事業	都市計画課	一般	変更前	(90,330)	(46,534)					(136,864)					(0)						(0)	(136,864)		
			増減額		(3,780)					(3,780)					(0)						(0)	(3,780)			
			変更後	(90,330)	(50,314)					(140,644)					(0)						(0)	(140,644)			
	継続	ハード	1. 都市基盤の整備 2. 人口の新たな受け皿の確保 3. 生活利便施設の誘致 4. 固定資産税収の増加 5. 九州大学、企業誘致等関係者に対する魅力ある住宅地の提供																						
(2)情報通信基盤の整備																									
4	地方公共団体情報セキュリティ強化対策事業	企画秘書課	一般	変更前							0					0						0	0		
			増減額	12,900					21,619	34,519					0						0	34,519			
			変更後	12,900					21,619	34,519					0						0	34,519			
	新規	ハード	安全にマイナンバーを取り扱えるように、セキュリティや職員の利便性に配慮したネットワーク分離(マイナンバー利用事務系、LGWAN接続系、インターネット接続系の3系統へ分離)を行う。																						
(3)交通環境の整備充実																									
5	浦志有田線整備事業	建設課	一般	変更前	12,100			8,900			1,248	22,248	34,100		25,100		4,000	63,200	110,000		81,000		30,200	221,200	306,648
			増減額	▲ 12,100			▲ 8,900			▲ 1,248	▲ 22,248	▲ 23,100		▲ 17,000		▲ 2,800	▲ 42,900	▲ 74,030		▲ 54,600		▲ 25,970	▲ 154,600	▲ 219,748	
			変更後							0	11,000		8,100		1,200	20,300	35,970		26,400		4,230	66,600	86,900		
	継続	ハード	当該道路は、国道202号バイパス、(一)雷山前原線及び前原東土地区画整理区域を結ぶ重要な幹線道路であるため、道路改良及び歩道整備することで利用者の利便性及び安全性の向上を図る。																						
6	松浦中線・松浦線整備事業	建設課	一般	変更前	2,475			1,800			909	5,184	9,515		7,000		1,985	18,500	8,250		6,000		1,950	16,200	39,884
			増減額	▲ 2,475			▲ 1,800			▲ 325	▲ 4,600	▲ 4,015		▲ 3,000		▲ 1,185	▲ 8,200	▲ 5,500		▲ 4,000		▲ 600	▲ 10,100	▲ 22,900	
			変更後						584	584	5,500		4,000		800	10,300	2,750		2,000		1,350	6,100	16,984		
	継続	ハード	波多江南口へのアクセス道路整備(歩道設置及びカラー塗装)をすることにより、通勤、通学をはじめ一般通行者の安全性を確保する。																						
7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり																									
(1)農林水産業の振興																									
7	農業水利施設等整備事業	農林土木課	一般	変更前	(58,256)	(84,128)					(142,384)	(121,084)	(60,542)				(181,626)	(151,000)	(75,500)				(226,500)	(550,510)	
			増減額	(100,000)	(50,000)					(150,000)	(▲100,000)	(▲50,000)				(▲150,000)	(▲100)	(▲50)				(▲150)	(▲150)		
			変更後	(158,256)	(134,128)					(292,384)	(21,084)	(10,542)				(31,626)	(150,900)	(75,450)				(226,350)	(550,360)		
	継続	ハード	施設(湛水防除施設)の施設の老化状況等を調べる機能診断を行い、機能保全計画に基づく対策工事等を一体的に実施するとともに、水利施設の整備を推進し、水利用の効率化、省力化、安全性向上を図る。																						
8	担い手確保・経営強化支援事業	農業振興課	一般	変更前							(0)						(0)						(0)	(0)	
			増減額		14,051			(16,303)		(16,303)						(0)						(0)	(16,303)		
			変更後		14,051			(16,303)		(16,303)						(0)						(0)	(16,303)		
	新規	ハード	地域の担い手に対し、売上高の拡大や生産コストの縮減等による主体的な経営発展を支援する。																						

N o	事業名	課 名	会計	計画等	平成28年度					平成29年度					平成30年度					合計			
					財源内訳				事業費 合計	財源内訳				事業費 合計	財源内訳				事業費 合計				
					国庫支出	県支出	地方債	その他		一般財源	国庫支出	県支出	地方債		その他	一般財源	国庫支出	県支出			地方債	その他	一般財源
9	広域基幹林道開設事業 (道整備交付金・地域活性化事業)	農 林 土 木 課	一般	変更前		(230,000)				(230,000)		(213,000)				(213,000)		(214,530)				(214,530)	(657,530)
			増減額		(▲10,940)				(▲10,940)		(▲191,700)				(▲191,700)						(0)	(▲202,640)	
					▲ 2,200		1,106	▲ 1,094						0							0	▲ 1,094	
			変更後		(219,060)				(219,060)		(213,000)				(213,000)		(214,530)				(214,530)	(646,590)	
	継続		ハード			7,400	22,200		8,426	38,026		7,400	22,800		7,220	37,420		7,400	23,000		7,173	37,573	113,019
森林の保全並びに林業施業の省力化を図るため、広域基幹林道を軸とした林道のネットワーク化を推進する。																							
10	荒廃森林再生事業	農 林 土 木 課	一般	変更前		50,008				50,008		17,222				17,222						0	67,230
			増減額		23,988				23,988						0							0	23,988
			変更後		73,996				73,996		17,222				17,222							0	91,218
	継続		ソフト		平成20年度からの森林環境税の創設に伴い、荒廃した森林を再生し環境の優れた森として保全する。																		
11	漁港施設機能強化事業	水 産 商 工 課	一般	変更前	45,000		36,400	4,600	5,146	91,146						0						0	91,146
			増減額	▲ 11,960		▲ 9,700	▲ 1,196		▲ 22,856						0							0	▲ 22,856
			変更後	33,040		26,700	3,404	5,146	68,290						0							0	68,290
	継続		ハード		加布里漁港は、例年盆潮時(大潮)に岸壁を越波し、漁業者及び一般市民に被害(床下浸水等)を及ぼしている。よって、岸壁の嵩上げ等により、高潮の被害を軽減する。 岐志漁港は、台風時及び季節風により船舶の係留及びカキ選別等の漁労作業に支障を来している。よって、防風柵の設置により、港内風波を軽減する。																		
合計(一般財源)			計画	192,104	57,408	196,300	4,600	69,901	520,313	76,615	24,622	106,300		55,609	263,146	118,250	7,400	137,100	250	87,699	350,699	1,134,158	
			増減	▲ 37,378	38,039	▲ 2,300	▲ 1,196	48,225	45,390	▲ 13,530		▲ 28,000		▲ 35,003	▲ 76,533	▲ 79,530		▲ 58,600	295	▲ 26,911	▲ 164,746	▲ 195,889	
			査定	154,726	95,447	194,000	3,404	118,126	565,703	63,085	24,622	78,300		20,606	186,613	38,720	7,400	78,500	545	60,788	185,953	938,269	